



## 2021年12期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社  
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭 (TEL)06-6581-2141  
 定時株主総会開催予定日 2022年3月30日 配当支払開始予定日 2022年3月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期の連結業績 (2021年1月1日～2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	45,395	8.1	1,455	791.7	1,575	457.4	1,060	630.7
2020年12月期	42,005	△20.6	163	△79.7	282	△68.6	145	△75.8

(注) 包括利益 2021年12月期 1,281百万円 (—%) 2020年12月期 16百万円 (△97.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	270.03	—	7.3	5.0	3.2
2020年12月期	37.07	—	1.0	0.9	0.4

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 —百万円 2020年12月期 —百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	36,370	15,365	41.6	3,838.94
2020年12月期	27,085	14,079	51.1	3,537.76

(参考) 自己資本 2021年12月期 15,120百万円 2020年12月期 13,852百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	△1,225	△319	1,232	1,028
2020年12月期	2,919	△507	△2,474	1,340

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00	58	40.5	0.4
2021年12月期	—	0.00	—	42.00	42.00	165	15.6	1.1
2022年12月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		20.0	

### 3. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	24.3	530	22.5	570	14.7	350	6.6	88.86
通期	50,000	10.1	850	△41.6	920	△41.6	590	△44.4	149.80

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	3,945,100株	2020年12月期	3,922,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期	6,409株	2020年12月期	6,309株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	3,928,106株	2020年12月期	3,915,691株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	547	△7.7	178	△27.3	180	△30.6	160	△26.9
2020年12月期	593	△16.0	246	△25.6	260	△22.3	220	△27.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	40.97	—
2020年12月期	56.21	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2021年12月期	13,919		10,426		74.9		2,647.13	
2020年12月期	13,081		10,260		78.4		2,620.35	

(参考) 自己資本 2021年12月期 10,426百万円 2020年12月期 10,260百万円

2. 2022年12月期の個別業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	567	67.0	362	150.6	336	172.1	85.31	
通期	809	47.9	410	127.0	380	136.1	96.48	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、一昨年より続く新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、世界的な半導体不足等による供給抑制や原材料価格の高騰もあり、景気は十分な回復には至りませんでした。一方、国際経済におきましては、主要国を中心にワクチン接種が普及したこともあり、景気は総じて回復傾向が続いておりましたが、変異株の感染急拡大が発生し、先行き不透明感が高まっております。

鉄鋼業界におきましては、自動車・建設機械などの製造業向け需要は、輸出を中心に回復傾向が見られましたが、建設業向け需要は中小物件が低調に推移し、内需はコロナ前の水準に届きませんでした。一方、鉄鋼価格につきましては、世界的な鉄鋼需要の回復に加え、中国発の資源価格高騰により、急激かつ大幅な値上がり年間を通じて続きました。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては適切な販売量の確保と販売価格の設定に重点を置き、きめ細かく営業活動を展開してまいりました結果、当連結会計年度の売上高は453億95百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は14億55百万円（前年同期比791.7%増）、経常利益は15億75百万円（前年同期比457.4%増）、法人税等を差引いた親会社株主に帰属する当期純利益は10億60百万円（前年同期比630.7%増）となりました。

## (セグメント別業績)

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

	売上高	セグメント利益
[西日本]	23,949百万円（前期比 8.3%増）	836百万円（前期比 178.1%増）
[東日本]	21,446百万円（前期比 7.9%増）	679百万円（前期比 — ）
[その他]	547百万円（前期比 7.7%減）	180百万円（前期比 30.6%減）
計	45,943百万円（前期比 7.9%増）	1,696百万円（前期比 291.9%増）
連結財務諸表との調整額	△547百万円	△121百万円
連結財務諸表の売上高及び経常利益	45,395百万円（前期比 8.1%増）	1,575百万円（前期比 457.4%増）

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産の部)

当連結会計年度末における資産の残高は、363億70百万円（前連結会計年度末は270億85百万円）となり、92億84百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加（113億31百万円から165億13百万円へ51億81百万円増）、商品の増加（34億28百万円から46億26百万円へ11億97百万円増）、前渡金の増加（12億78百万円から38億52百万円へ25億74百万円増）によるものであります。

## (負債の部)

当連結会計年度末における負債の残高は、210億4百万円（前連結会計年度末は130億6百万円）となり、79億97百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加（99億82百万円から150億26百万円へ50億43百万円増）、短期借入金の増加（6億80百万円から19億76百万円へ12億96百万円増）、前受金の増加（2億56百万円から15億3百万円へ12億46百万円増）によるものであります。

## (純資産の部)

当連結会計年度末における純資産の残高は、153億65百万円（前連結会計年度末は140億79百万円）となり、12億86百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加（120億31百万円から130億33百万円へ10億2百万円増）と、その他有価証券評価差額金の増加（5億9百万円から7億11百万円へ2億2百万円増）があったことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ3億12百万円減少し、10億28百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、12億25百万円（前年同期は29億19百万円獲得）となりました。これは主に、仕入債務の増加額（50億43百万円）と前受金の増加額（12億46百万円）があったものの、売上債権の増加額（51億81百万円）と前渡金の増加額（25億74百万円）等があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3億19百万円（前年同期は5億7百万円使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（1億92百万円）と無形固定資産の取得による支出（2億27百万円）によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、12億32百万円（前年同期は24億74百万円使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額（12億96百万円）によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
自己資本比率 (%)	40.5	51.1	41.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	41.4	50.4	22.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	364.4	23.3	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	84.6	504.9	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）によっております。

※ 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

わが国経済の見通しは、新型コロナウイルス感染症に伴う感染拡大抑制と社会経済活動の正常化に向け、困難な対応を強いられる状況が続くものと予想されます。また半導体等の供給制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意が必要ですが、政府による景気刺激策等の効果もあり、景気の持ち直しが期待されます。但し、コロナ禍からいち早く回復傾向を辿った中国が、電力不足や不動産問題の調整等で成長が鈍化しており、長期化すれば日本をはじめとした世界経済の下押し要因となる懸念があります。

鉄鋼業界におきましては、調達部品不足で一部減速が見られていた製造業向け需要は、改善に進むものと予想され、また建設業向け需要も大型物件を中心に昨年を上回る水準が期待されます。昨年、過去に例をみないほど急騰した鉄鋼価格は調整局面をむかえており、生産・需要の世界の過半数を占める中国の動向に十分注意が必要となっております。

当社グループといたしましては、かかる環境に対応すべく、さらに経営基盤を強化し、存在感ある企業を目指します。

このような状況を踏まえ、2022年12月期の連結業績予想につきましては、売上高500億円、営業利益8億50百万円、経常利益9億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5億90百万円を見込んでおります。

(注) 本決算短信の中で記述しております業績見通しなど将来についての事項は、予測しえない経済状況の変化等さまざまな要因があるため、その結果について当社グループが保証するものではありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,342,213	1,030,024
受取手形及び売掛金	11,331,339	16,513,245
商品	3,428,839	4,626,778
前渡金	1,278,071	3,852,402
その他	418,860	822,442
貸倒引当金	△40,123	△67,117
流動資産合計	17,759,201	26,777,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,708,537	4,772,670
減価償却累計額	△3,199,296	△3,257,036
減損損失累計額	△104,034	△104,034
建物及び構築物 (純額)	1,405,206	1,411,598
機械装置及び運搬具	2,721,306	2,754,895
減価償却累計額	△1,795,948	△1,877,375
減損損失累計額	△150,480	△150,457
機械装置及び運搬具 (純額)	774,878	727,061
土地	5,148,631	5,130,237
その他	191,816	194,759
減価償却累計額	△154,924	△156,074
減損損失累計額	△10,390	△638
その他 (純額)	26,501	38,046
有形固定資産合計	7,355,218	7,306,944
無形固定資産		
ソフトウェア	25,799	30,079
その他	80,249	290,813
無形固定資産合計	106,049	320,893
投資その他の資産		
投資有価証券	1,052,901	1,341,102
繰延税金資産	1,859	2,882
その他	810,779	620,700
貸倒引当金	△90	—
投資その他の資産合計	1,865,449	1,964,685
固定資産合計	9,326,717	9,592,523
資産合計	27,085,919	36,370,299

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,982,664	15,026,376
短期借入金	680,000	1,976,000
未払法人税等	79,982	479,120
前受金	256,753	1,503,381
賞与引当金	23,050	24,166
役員賞与引当金	18,000	52,000
その他	523,267	474,950
流動負債合計	11,563,717	19,535,995
固定負債		
繰延税金負債	861,964	902,022
退職給付に係る負債	187,276	176,584
役員退職慰労引当金	266,350	267,780
その他	127,555	122,476
固定負債合計	1,443,147	1,468,863
負債合計	13,006,865	21,004,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	767,562
資本剰余金	601,840	633,602
利益剰余金	12,031,566	13,033,531
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	13,343,094	14,408,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509,689	711,803
その他の包括利益累計額合計	509,689	711,803
非支配株主持分	226,270	245,052
純資産合計	14,079,054	15,365,441
負債純資産合計	27,085,919	36,370,299

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	42,005,385	45,395,398
売上原価	38,048,027	39,695,585
売上総利益	3,957,358	5,699,812
販売費及び一般管理費		
運賃	804,177	792,118
荷扱費用	380,379	389,240
貸倒引当金繰入額	△25,774	26,903
給料及び手当	969,166	991,892
賞与	208,506	430,467
賞与引当金繰入額	23,050	24,166
役員賞与引当金繰入額	18,000	52,000
退職給付費用	52,566	58,920
役員退職慰労引当金繰入額	16,450	14,090
租税公課	116,112	119,220
減価償却費	169,604	178,319
その他	1,061,950	1,167,472
販売費及び一般管理費合計	3,794,190	4,244,810
営業利益	163,167	1,455,001
営業外収益		
受取利息	6,989	3,328
受取配当金	30,602	27,386
仕入割引	41,095	50,752
助成金収入	45,304	45,392
その他	27,040	26,403
営業外収益合計	151,032	153,263
営業外費用		
支払利息	6,473	4,588
売上割引	21,404	21,792
為替差損	295	—
その他	3,459	6,858
営業外費用合計	31,632	33,239
経常利益	282,567	1,575,025
特別損失		
投資有価証券評価損	28,246	—
固定資産除却損	6,864	—
減損損失	—	3,943
固定資産売却損	—	6,396
特別損失合計	35,111	10,340
税金等調整前当期純利益	247,456	1,564,684
法人税、住民税及び事業税	173,018	537,342
法人税等還付税額	△42,459	—
法人税等調整額	△23,639	△51,545
法人税等合計	106,919	485,797
当期純利益	140,536	1,078,887
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△4,620	18,186
親会社株主に帰属する当期純利益	145,157	1,060,700



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	140,536	1,078,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123,675	202,709
その他の包括利益合計	△123,675	202,709
包括利益	16,860	1,281,597
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	24,638	1,262,815
非支配株主に係る包括利益	△7,777	18,782

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	735,800	601,840	12,023,458	△26,112	13,334,986
当期変動額					
新株の発行					
剰余金の配当			△137,049		△137,049
親会社株主に帰属する当期純利益			145,157		145,157
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	8,107	-	8,107
当期末残高	735,800	601,840	12,031,566	△26,112	13,343,094

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	630,208	630,208	236,834	14,202,028
当期変動額				
新株の発行				
剰余金の配当				△137,049
親会社株主に帰属する当期純利益				145,157
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△120,518	△120,518	△10,563	△131,082
当期変動額合計	△120,518	△120,518	△10,563	△122,974
当期末残高	509,689	509,689	226,270	14,079,054

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	735,800	601,840	12,031,566	△26,112	13,343,094
当期変動額					
新株の発行	31,762	31,762			63,525
剰余金の配当			△58,735		△58,735
親会社株主に帰属する当期純利益			1,060,700		1,060,700
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	31,762	31,762	1,001,965	—	1,065,490
当期末残高	767,562	633,602	13,033,531	△26,112	14,408,584

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	509,689	509,689	226,270	14,079,054
当期変動額				
新株の発行				63,525
剰余金の配当				△58,735
親会社株主に帰属する当期純利益				1,060,700
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	202,114	202,114	18,782	220,896
当期変動額合計	202,114	202,114	18,782	1,286,386
当期末残高	711,803	711,803	245,052	15,365,441

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	247,456	1,564,684
減価償却費	237,709	241,168
賞与引当金の増減額 (△は減少)	150	1,116
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	34,000
退職給付に係る資産及び負債の増減額	6,278	△10,692
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,100	1,430
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25,774	26,903
投資有価証券評価損益 (△は益)	28,246	—
受取利息及び受取配当金	△37,592	△30,714
助成金収入	△45,304	△45,392
支払利息	6,473	4,588
売上債権の増減額 (△は増加)	5,276,062	△5,181,906
たな卸資産の増減額 (△は増加)	212,331	△1,197,938
前渡金の増減額 (△は増加)	2,147,041	△2,574,330
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,463,401	5,043,712
前受金の増減額 (△は減少)	△1,509,555	1,246,627
その他	△21,118	△282,793
小計	3,052,102	△1,159,537
法人税等の支払額	△191,992	△160,261
法人税等の還付額	27,664	45,679
助成金の受取額	32,004	48,597
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,919,778	△1,225,523
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	3,843	5,088
有形固定資産の取得による支出	△511,441	△192,167
無形固定資産の取得による支出	△67,715	△227,412
貸付けによる支出	△105,700	△1,000
貸付金の回収による収入	128,690	31,749
利息及び配当金の受取額	37,338	31,654
その他	7,379	32,804
投資活動によるキャッシュ・フロー	△507,605	△319,284
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,230,000	1,296,000
長期借入金の返済による支出	△100,000	—
利息の支払額	△5,783	△4,790
配当金の支払額	△135,637	△58,706
非支配株主への配当金の支払額	△2,786	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,474,206	1,232,502
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	106
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△62,052	△312,197
現金及び現金同等物の期首残高	1,402,596	1,340,543
現金及び現金同等物の期末残高	1,340,543	1,028,345

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大による影響については、今後の収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、当社グループは、今後しばらくは一定程度の影響を受けるものの、緩やかに需要が回復し、翌連結会計年度末にかけて収束に向かうものと仮定して、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動への影響は不確実性が高く、今後の経過によっては、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、鉄鋼商品の販売を主たる事業内容として、国内各地域に展開しており、各拠点において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「西日本」、「東日本」の報告セグメントに加えて、「その他」の区分として、持株会社事業を含めた3つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

棚卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ後の価額で評価しております。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表 計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,121,080	19,859,766	24,539	42,005,385	—	42,005,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,395	13,173	568,566	584,136	△58,436	—
計	22,123,475	19,872,939	593,106	42,589,521	△584,136	42,005,385
セグメント利益	300,737	△127,923	260,211	433,026	△150,458	282,567
セグメント資産	14,675,970	11,698,977	13,081,374	39,456,322	△12,370,403	27,085,919
その他の項目						
減価償却費	99,883	120,698	17,127	237,709	—	237,709
受取利息	3,169	6,152	12,973	22,295	△15,306	6,989
支払利息	7	13,174	8,597	21,779	△15,306	6,473
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	18,095	428,819	83,901	530,816	—	530,816

(注) 1. セグメント利益の調整額△150,458千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額△12,370,403千円は、主としてセグメント間の取引消去であります。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表 計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,937,053	21,433,621	24,722	45,395,398	—	45,395,398
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,039	13,219	522,430	547,689	△547,689	—
計	23,949,093	21,446,841	547,152	45,943,087	△547,689	45,395,398
セグメント利益	836,427	679,834	180,647	1,696,908	△121,882	1,575,025
セグメント資産	17,087,895	17,750,320	13,919,795	48,758,012	△12,387,712	36,370,299
その他の項目						
減価償却費	93,884	132,721	14,563	241,168	—	241,168
受取利息	4,104	2,869	11,156	18,131	△14,803	3,328
支払利息	4	11,352	8,034	19,391	△14,803	4,588
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	57,763	172,545	210,429	440,738	—	440,738

- (注) 1. セグメント利益の調整額△121,882千円は、セグメント間の取引消去等であります。  
 2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。  
 3. セグメント資産の調整額△12,387,712千円は、主としてセグメント間の取引消去であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	3,537.76円	3,838.94円
1株当たり当期純利益	37.07円	270.03円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	145,157	1,060,700
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	145,157	1,060,700
普通株式の期中平均株式数(株)	3,915,691	3,928,106

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。